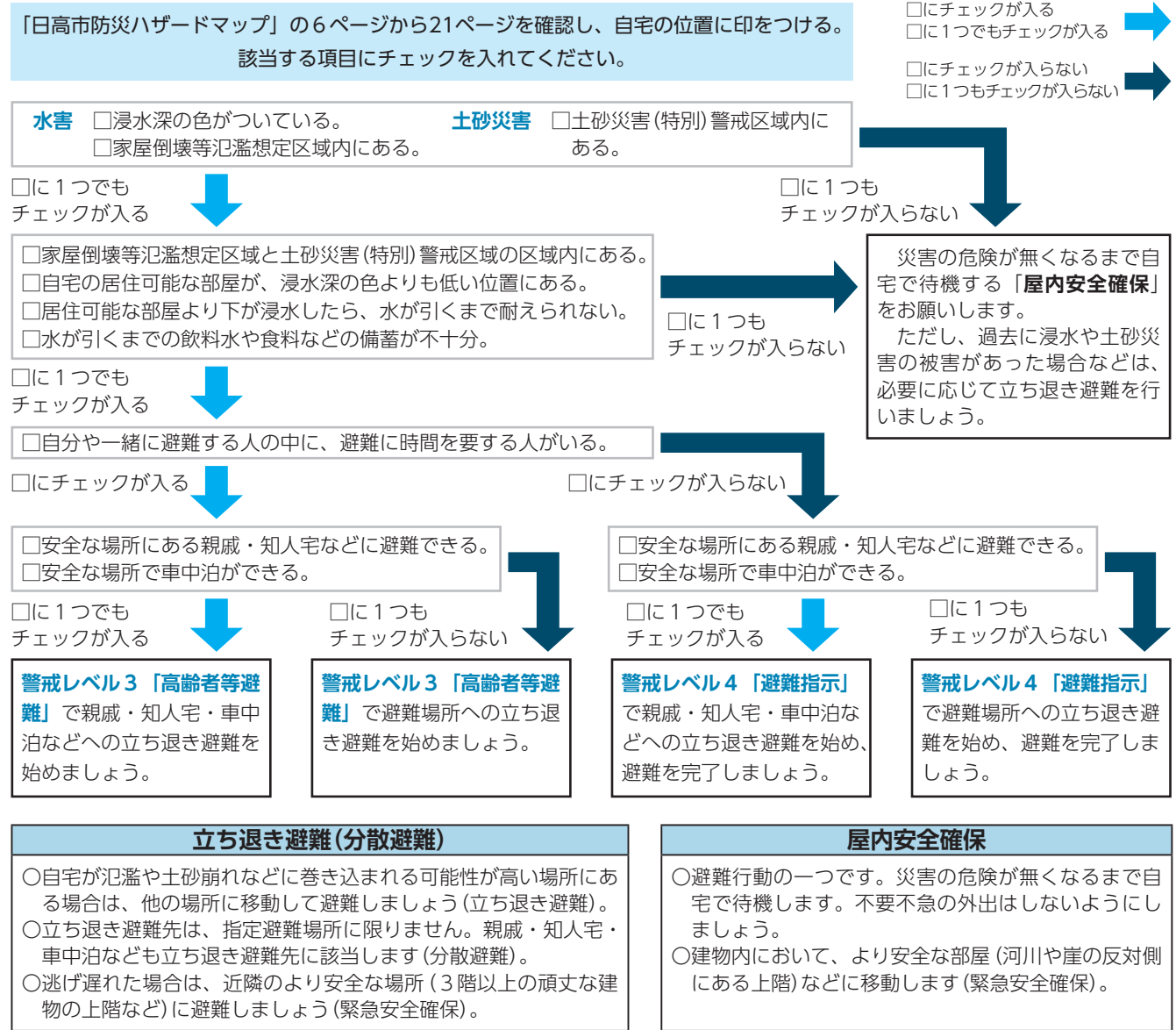


日高市防災ハザードマップを活用しよう

水害、土砂災害、地震等の情報をまとめたハザードマップは、市役所や各公民館、各出張所等で配布しているほか、市ホームページでもご覧になれます。

◆避難行動を確認しましょう



マイ・タイムラインとは、大雨や台風で風水害の危険があるときに、家族構成や地域特性に合わせて「いつ」「誰が」「何を」するかを時系列で一覧表にまとめておくオリジナルの防災計画です。

風水害は地震と違い予測できる災害です。マイ・タイムラインを作っておくことで、危険が迫ってきたときに落ち着いて行動できます。家族で役割分担を考えて、いざという時に備えましょう。

マイ・タイムラインを作ってみよう！

マイ・タイムライン作成のポイント

ハザードマップを確認する

身の回りに起こりやすい災害リスクを確認しましょう。

避難するタイミングを決める

気象情報や避難情報が避難準備や避難開始のタイミングを決める目安となります。情報の入手方法も決めておきましょう。

避難する場所を想定する

ハザードマップを確認し、避難する場所を想定しておきましょう。

マイ・タイムライン記入用紙は、県ホームページへ


マイ・タイムラインをつくってみよう

埼玉 家の マイ・タイムライン		家族構成	埼玉 太郎 39	埼玉 彩太 5	状況	自宅は浸水想定区域の中で 浸水深は最大5.0m 隣町(浸水想定区域外)に姉が住んでいる	
			埼玉 花子 32	埼玉ハト子 70			
経時経路	3日前 (台風発生)	2日前	1日前	雨・風が時間とともに強くなる			ここまで危険な場所から必ず避難!
0時間前							
行先からの 避難	台風予報 警戒レベル 1相当	大雨注意報 洪水注意報 警戒レベル 2相当	大雨警報 洪水警報	警戒レベル 3 発令	高齢者等避難	警戒レベル 4 発令	避難指示 大雨特別 警報
				警戒レベル 5 発令	緊急安全確保		
マイ・タイムライン	○持ち出し品の準備 ○気象情報確認 ○ハザードマップで避難経路確認 ○姉に連絡 ○川・避難情報チェック開始			○避難開始		○家族4人で姉の家に 避難完了	
						○逃げ遅れた場合 命の危険 直ちに安全確保 (少しでも高い所へ)	

「自らの命は自らが守る」適切な避難行動をとれるようにしましょう

問い合わせ 危機管理課防災・消防担当

避難方法を確認しましょう

避難とは、「難」を「避」けることを指します。公民館や学校などの指定緊急避難場所へ移動することだけが避難ではありません。

避難には3つの種類があります立ち退き避難

避難場所などの安全な場所へ移動することであり、避難の基本となります。普段使う薬や眼鏡などを持っていきましょう。

屋内安全確保

自宅や施設等にどまって安全を確保することです。ハザードマップで、洪水による家屋倒壊の恐れが高い区域でないこと・浸水する深さより高い場所にいることを確認してください。また、浸水して水が引くまで、水や食料などの備えが十分あるか確認しましょう。

緊急安全確保

災害が発生・切迫し、安全な場所に避難できなかった場合に、命の危険から身の安全を可能な限り確保するため、その時点でいる場所よりも相対的に安全な場所に直ちに移動することです。少しでも浸水に高い場所や近くの頑丈な建物等に緊急的に移動しましょう。

市が発信する情報を確実に入手しましょう

◆防災行政無線(広報塔)

放送内容は、市ホームページや市公式SNS、広報塔聞き直しサービス(☎042-985-3100)でも確認できます。

◆市公式LINE

広報塔の放送内容を市公式LINEで受信できます。詳しくは、2ページをご覧ください。

◆ひだか防災メール(防災行政無線メール配信サービス)

広報塔の放送内容をスマートフォン等で受信できます。[add@city.hidaka.saitama.jp]へ空メールを送信するか、下の二次元コードから登録しましょう。

◆市公式ホームページ

避難情報や災害への備え等の情報を掲載しています。

◆Yahoo!防災速報アプリ

スマートフォン用アプリ「Yahoo!防災速報」で日高市を地点登録すると、防災情報をプッシュ通知で受信できます。

◆緊急速報メール(エリアメール)

災害が発生した際、市内の各携帯電話事業者端末に、市からの避難情報や緊急情報が一斉配信されます。